

本尊釈迦牟尼仏



## 本尊開眼80年前にして

先日、ある古書店よりお電話。東園寺の本尊開眼に関する資料が手元にあるので寄進したいとの内容。当山は慶応3年の塩釜の大いで境内を焼失、その後、明治期の實元和尚時代に境内の一部が宮城電鉄に買い上げられ、この資金を元に先々住職である秀峰和尚の代に、現在の鉄筋コンクリート本堂が建立されました。元来、東園寺の本尊は、現在、不昧堂に安置されている薬師如

来でしたが、新本堂建立に際し、本堂の大きさに見合った本尊を迎えるべく、鈴木古拙という方に本尊釈迦牟尼仏像の制作を依頼したようです。

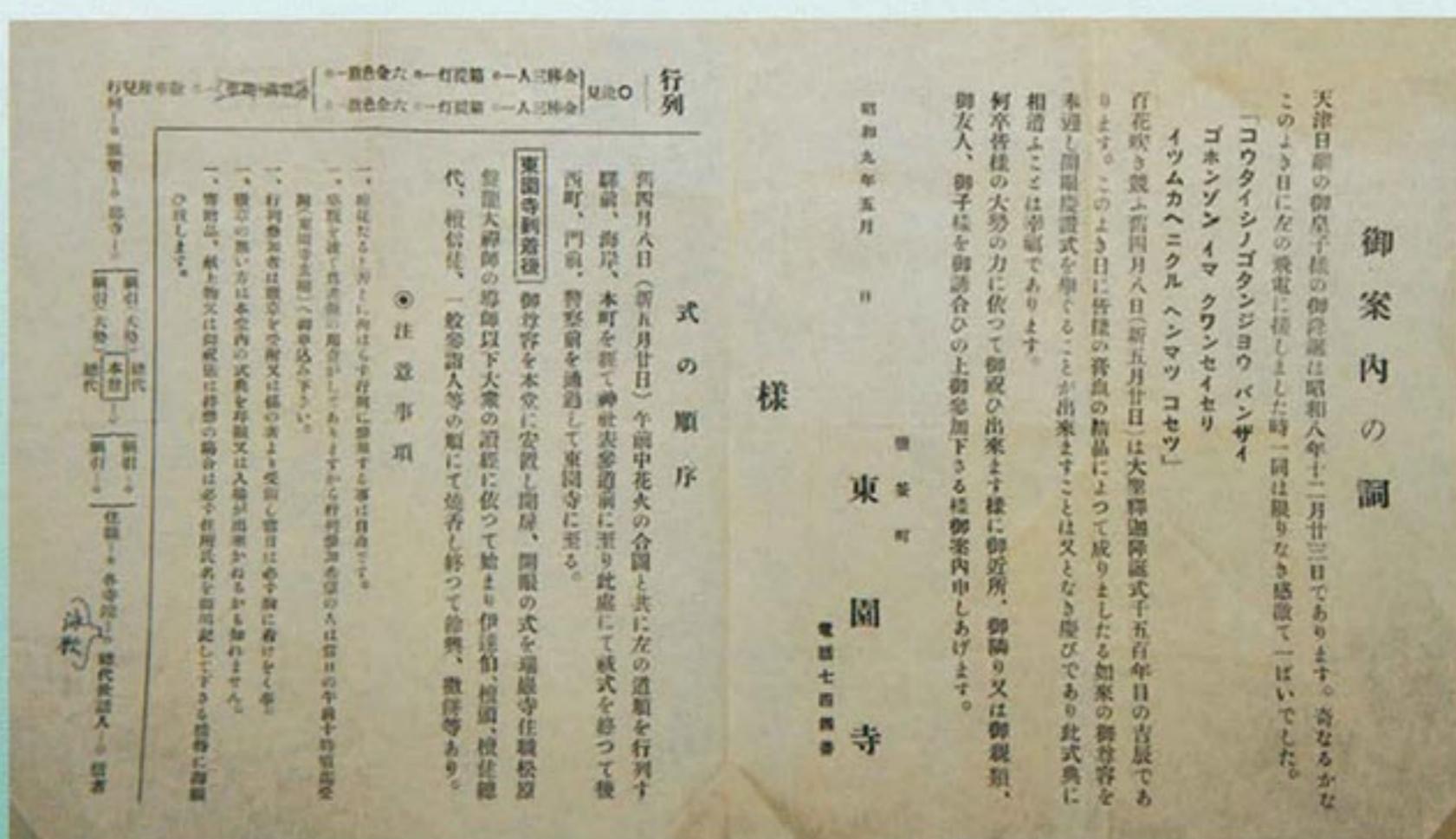
本尊の開眼は昭和9年の事。今年は実に本尊開眼80年の年となります。また、新出の資料によると実際に本尊の制作が完成したのは昭和8年12月23日。なんと今上陛下のご誕生と時を同じくして、東園寺の本尊釈迦牟尼仏はこの世に誕生したのです。

完成した本尊釈迦牟尼仏が塩釜に到着したのは昭和9年1月29日。諸説乱立してお釈迦様の誕生年は不確かではありますか、先々住作成の案内状によれば、昭和9年は釈尊生誕2500年の記念年と信じられていました。

さて、肝腎の本尊開眼法要はその年の旧4月8日に当たる5月20日に厳修。前述の通り、釈尊生誕2500年の4月8日、降誕会（こうたんえ）お釈迦様の誕生を祝う法要）に実施されたの

瑞得東園古道場昭和再  
逢大高堂 皇風永扇齊  
冥憶佛日僧輝萬劫長

本堂落慶を祝う  
盤龍老師の偈頌



昭和9年5月の本尊開眼法要の案内状



です。当時の様子を案内状から拝察すると、本尊は花火の合図と共に、塩釜駅前を出発、海岸通り、本町を経て、塩釜神社表参道に至り、この場所で今日の僧侶の概念では理解しがたい事であります。が、「祓式」を実施し、西町から門前を経て、尾島町にあつた警察署前を通り東園寺に至る道程でお練りを行っています。

本尊開眼法要の導師は松島瑞巖寺住職であり、先々住秀峰和尚の師である松原盤龍老師。当山には盤龍老師がお書きになつた本堂落慶の祝偈（お祝の漢詩）が遺されています。案内状や諸資料から感ずるに、この本尊開眼行事は檀信徒の総力で行われ、法要には伊達家の当主のご臨席も頂戴していた模様です。



思えば当山のお釈迦様はこの開眼法要以来、太平洋戦争、東日本大震災など多くの苦難に接し、さらにはたくさんの幼稚園児を見守つて今日に至ります。今回、古い資料に接し寺を護持することの重さを改めて感じさせられています。小衲も今年で住職20年を迎える事となりました。實元和尚、秀峰和尚、精道和尚と復興を成し遂げた歴

代住職の力量には生涯及ぶことはございませんが、先人の労苦に感謝し、法灯を後の世に継いで参りたいと念願しております。檀信徒法縁各位におかれましては、越格のご法愛を賜ります様お願い申し上げます。

東園寺 住職 成也合掌

### ○本堂幢幡の修繕が完了しました

去る平成25年12月30日、東日本大震災で破損した幢幡の修繕が完了しました。天井の莊嚴具である幢幡には瑤絡（という木製の装飾）が添えられますが、当山の本堂は幼稚園児が利用する頻度が多い事もあり、より安全で軽量化を図れる紐と房による装飾具を取り付けました。

○不動堂大祭奉納プロレス

本年も不動堂大祭に併せて奉納プロレスが実施されました。大谷晋二郎選手率いるプロ

切が終了致しました。お見舞いを頂戴しました法縁各位には深甚なる謝意を申し上げます。また、今回の修繕はある檀家様がご主人の供養にと頂戴した冥加金で実施させて頂きました。ご本人がご芳名の公表を望んでおられませんので寄進のご報告のみを申し上げます。

○青松会総会

当山の青壮年部の総会が開催され、津田武彦氏が任期満了にて会長を退任、新会長に鎌田邦彦氏が選任されました。津田会長には青年部のまとめ役として大変ご尽力を頂き有難うございました。今後は花園会の役員としてさらなるご協力をお願い致したいと存じます。鎌田氏には益々の会の発展にお力添えを願いたいと存じます。



レス団体であるゼロワン所属の選手の熱戦を多くの参拝者に楽しんで頂きました。

### ○寺コン4

寺で婚活「寺コン4」が12月1日、東園寺で開催されました。婚活参加者の婚約という嬉しいご報告を頂きながらの第4回の婚活イベントには男女それぞれ12名が参加し、和やかな中にも熱いトークが繰り広げられました。



### ○悟りのタベ～寺宝展

12月15日、お釈迦様のお悟りを祝う成道会と寺宝展が厳修されました。11回目となる寺宝展では、江戸初期の妙心寺派僧と初期黄檗宗の僧侶の



作品を中心に展示がなされました。

### ○除夜法要

恒例の除夜法要では今年も青壯年部青年会の協力を得て、おでん、甘酒、年越しそばが振る舞われました。



### ○涅槃会コンサート

恒例となつた涅槃会コンサートが去



○アートなまち巡り

2月23日、塩釜市教育委員会「アートなまち巡り」と題されたイベントに協力申しあげました。当日は23名の方々がご来山し、墨蹟や書画をご鑑賞頂きました。



る2月2日開催されました。今年のゲストはピアニスト建部絃子さん、箏曲演奏家の中彩香能さん。ピアノと三味線のコラボレーションという新しい試みであります。が、凛としたピアノの音に三味線の柔らかな音色がよくマッチして心地よい音楽を醸し出していました。なお、当日は11万3千円の淨財を頂戴致しました。全額、国際仏教興隆協会を通じてインド日本寺の無償の幼稚園運営に使用して頂きます。

思い出いっぱいの1年間

# 幼稚園だより

★ 塩釜中央幼稚園・塩釜第二中央幼稚園 ★



いもほり(中央)



運動会(第二)



水泳教室(第二)



参観日(中央)



運動会(中央)



節分(第二)



写生会(中央)



楽天イーグルス・フレンドシップジャーニー(中央)



ファミリーコンサート(第二)



涅槃会参観日(中央)



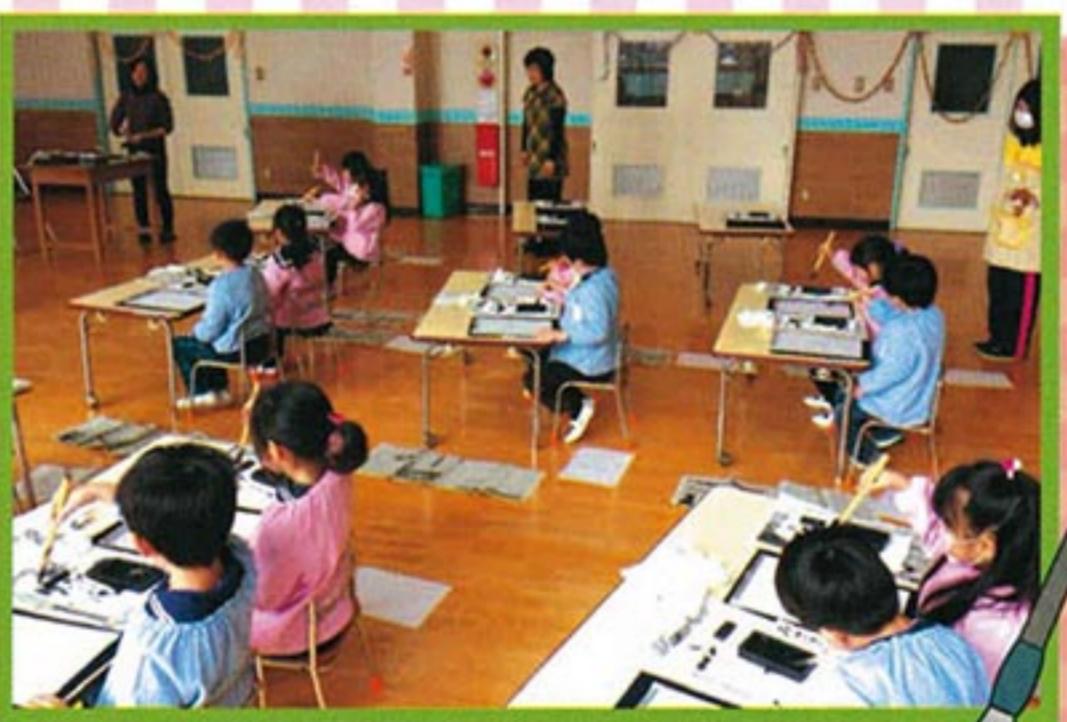
成道会お遊戯会(中央)



お遊戸会(第二)



お茶のお稽古(第二)



書道教室(中央)



給食(第二)



・当山歴代住職の墓地も兼ねてありますので香華が絶えることがありません。

・釈子塔は合葬墓です。他の方々のご遺骨と同じ納骨室に埋葬されます。

・永代供養料は、檀信徒及び法話会参加者は10万円、一般の方は15万円となります。

・配偶者が存命の場合は年間5千円の会費が必要です。配偶者が逝去されている場合は必要ありませんが、親族知人等が供養の案内を受けたい場合には会員登録をすることが出来ます。

・釈子塔とはお釈迦様の弟子という意味です。戒名を授かり仏教徒として供養されるものは、すべてお釈迦様の弟子であります。

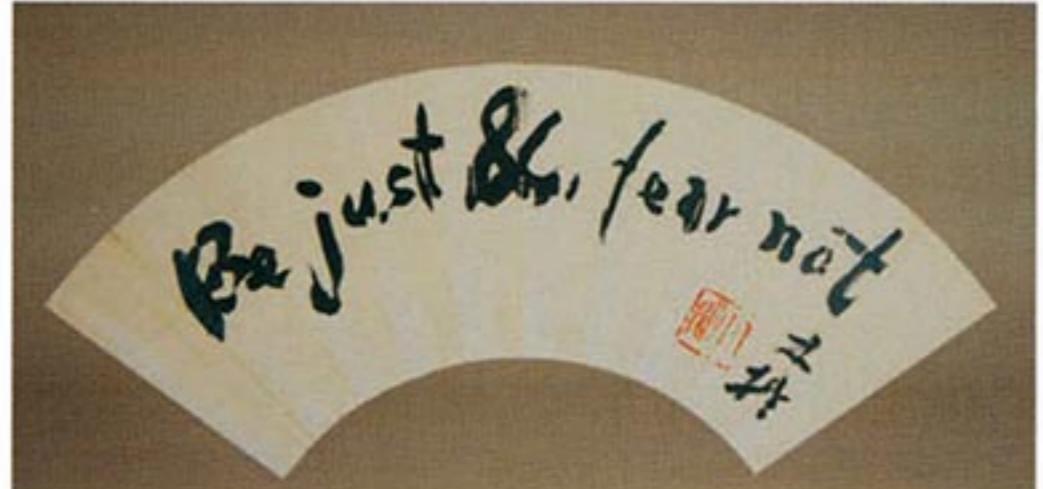
・當山歴代住職の墓地も兼ねてありますので香華が絶えることがあります。

・釈子塔は合葬墓です。他の方々のご遺骨と同じ納骨室に埋葬されません。

・釈子塔は合葬墓です。他の方々のご遺骨と同じ納骨室に埋葬されません。

## 釈子塔（永代供養墓）

### 寺庫紹介



今回は鈴木大拙居士による扇面「Be just & fear not」

これはシェイクスピアの言葉で、新渡戸稻造も『自警録』に引いている。一般的な翻訳は「正を守りて恐ることなれ」「正しくあれ、恐れるなれ。」

鈴木大拙居士（1870～1966）は本名を

鈴木貞太郎といい、海外では D. T. Suzuki (Daisetsu Teitaro Suzuki) の名で知られる。石川県金沢市出身、帝国大学に学び、在学中に鎌倉円覚寺の今北洪川老師、釈宗演老師に参禅、宗演老師より大拙の居士号を受ける。1897年に釈宗演の選を受け渡米、禅についての著作を英語で著し、禅文化ならびに仏教文化を海外に広く知らしめた。

### 坐禅会

毎週日曜日 朝7時

東園寺本堂地下教化センターにて

### 墓地情報

境内墓地  
ございます。

永代使用冥加金30万円より。  
後継者がおられなくとも墓地を使用できる夫婦墓や個人墓もございます。

東園寺檀信徒、幼稚園  
保護者は入会金が無料と  
なります。

会員募集中  
022-356-7071

心と身体の健康を！

THE ZEN CLUB

大人	3,000円
子供（高校生まで）	1,000円

◎寺務所にお申し込み下さい。

参加会費（食事付）

3,000円

平成26年4月13日(日)午後5時  
ところ 東園寺

講談 「白隱禪師一代記」神田陽司先生  
お釈迦様のお誕生を祝う法要です。  
法話の他、クイズ大会やくじ引き大  
会もありますよ！

花祭りの夕べ

宗教法人 東園寺 〒985-0026 塩釜市旭町4-1

022(362)0777 寺務所

学校法人 東園寺学園 〒985-0012 塩釜市芦畔町13-51

022(362)8651 中央幼稚園

022(365)5616 第二中央幼稚園

代表役員 千坂成也 理事長 千坂秀也 花園会・会長 下山雄司

022(364)4444 寺FAX

東園寺ホームページ <http://www.toenji.com>

坐禅会法話会の情報はYahooブログ「布袋の袋」

